

## 「消防団活動に伴う報告事務等のデジタル化」に向けて ～民間事業者2社と協定締結～

消防団活動に伴う様々な報告事務は、指定された用紙により、月ごとに郵送や手渡しで消防署へ報告するなど、消防団員にとって **大きな負担** となっています。

そこで横浜市は、こうした事務の省力化・効率化を図り、**消防団員の負担を軽減** することを目的として、**テーマ型共創フロント**※を通じて「**各種報告事務のデジタル化の提案**」および「**開発**」を募集し、**民間事業者2社とそれぞれ協定を締結**しました。

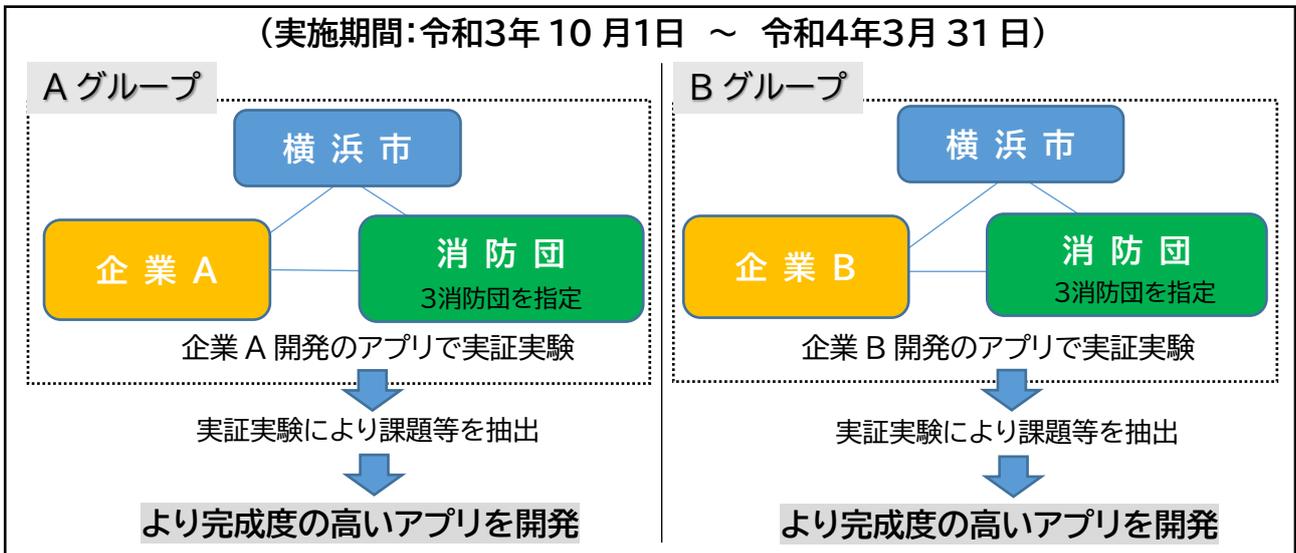
令和3年10月から報告事務のデジタル化に向けた **実証実験**を行い、令和4年度以降の運用開始を目指します。

※共創フロントとは、民間事業者の皆様から公民連携に関する相談・提案をいただく横浜市役所の窓口です。テーマ型共創フロントでは、本市のテーマに対し民間の皆様からの提案を募集します。

### 【事業構成員の役割】

事業者 A・事業者 B の役割	報告事務のデジタル化に向けたアプリ開発、アプリ運用 横浜市への実証実験結果報告等
横浜市 の役割	消防団員からの要望集約、企業へのアプリ改修依頼等
消防団 の役割	報告事務にアプリを使用、横浜市への各種報告等

### 【事業イメージ】



**消防団員とは** 普段は本来の仕事や学業など、他の本業を持ちながら「**自らの地域は自らが守る**」という郷土愛護の精神のもと、地域で発生した災害に対応している **非常勤特別職の地方公務員** です。

近年、風水害の激甚化・頻発化に加え、大規模地震の発生が **危惧** されており、**地域の安全・安心を守るためには、消防団員の活動が大変重要** となっています。

**横浜市では共に活動いただける消防団員を募集しています。**



お問合せ先
消防局消防団課長 藤沢 直樹      Tel 045-334-6521